

平成 29 年度 国内需要安定化事業  
「旬香周島おきなわ包括プロモーション・検証業務」  
企画公募型コンペティション 仕様書

平成 29 年 7 月



## 1 業務の目的

沖縄県から委託を受け一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー（以下、「OCVB」という。）が実施する国内需要安定化事業の一環として、国内における沖縄県への安定的な誘客と観光経済効果の向上を図るため沖縄の旬の魅力を広く発信する「旬香周島おきなわプロモーション」を実施している。本業務においては、「旬香周島おきなわプロモーション」事業効果検証及び今年度実施している各プロモーションを包括するプロモーションを行うことで浸透率向上を図ることを目的とする。

## 2 業務の概要

本業務は、「旬香周島おきなわプロモーション」の事業効果検証と分析を行い今後の効果的な誘客プロモーションを実施するために必要な課題やニーズを抽出する。また、今年度実施している各プロモーション事業(家族、女子、シニア、3世代、学生)を包括するプロモーションを行うことでプロモーションの浸透率向上を図る

## 3 業務委託の内容

業務委託の内容は次のとおりとする。

- (1)「旬香周島おきなわプロモーション」事業効果検証及び分析。
- (2)今年度実施している各プロモーションの包括的なプロモーションの実施。
- (3)調査分析からの将来的な課題の抽出。
- (4)調査分析及びディレクションを行う専門員それぞれ1名の配置。
- (5)業務完了報告書の作成。
  - ・実施内容や事業効果とともに、業務の分析・報告を取りまとめること。
  - ・業務にかかった費用内訳及びその支払を証明する証憑書類（見積書、納品書、請求書、領収書、根拠資料等）を提出すること
- (6)その他、業務実施にあたり OCVB と協議の上、業務遂行に必要とされる業務。

## 4 企画提案内容

- (1)「旬香周島おきなわプロモーション」事業効果検証及びCSポートフォリオを活用した分析
  - ア．来沖前の期待度及び来沖後の満足度調査
    - ・可能であれば同一人物を定点検証できる仕組みとする
    - ・調査方法は企画提案によるものとする
    - ・アンケート項目は事業受託後 OCVB と協議の上内容を決定する
  - イ．空港アンケート等オフライン調査の実施提案
    - ・秋期に来沖する旅行者に対し観光コンテンツの期待値満足度調査の実施
    - ・アンケート実施時期は平成 29 年 10 月中旬～11 月中旬頃を想定
    - ・アンケート項目は事業受託後 OCVB と協議の上内容を決定する
  - ウ．Web アンケート調査の実施提案
    - ・沖縄旅行未経験者、離脱者の意識調査及び訴求コンテンツの発掘
    - ・アンケート項目は事業受託後 OCVB と協議の上内容を決定する
    - ・「旬香周島おきなわ」の認知度調査を Web 調査で実施
- (2)今年度実施している各プロモーションの包括的なプロモーションの実施
  - ・「旬香周島おきなわプロモーション」Web サイトを活用したプロモーションの実施
- (3)調査分析からの将来的な課題の抽出方法

## 5 企画提案に係る注意事項

- (1)契約候補者として選定された場合においても、提案のあった企画の内容をすべて実施することを保証するものではない。
- (2)本仕様書に記載の業務内容は、企画提案のために設定したものであり、実際の契約の仕様書とは異なる場合がある。
- (3)本仕様書記載の業務内容については、実施段階において、予算や諸事情によって変更することがあ

る。

- (4)業務を実施するにあたり、委託業務全体を統括し必要に応じて OCVB と速やかに連携に行うなど業務を円滑に履行することが出来るよう、担当者を 1 名以上配置すること。

## 6 成果物等

受託事業者が提出すべき成果物等は表 1 のとおりとする。

表 1 成果物等一覧

項 目	内 容
分析データ	本業務で分析したデータ(事業検証、Web 調査、加工可能なローデータなど)を CD-R 等で 5 部納品すること。
業務完了報告書	本業務における事業検証、分析データ、プロモーション手法などの報告書
その他	業務に伴い作成した成果物

## 7 スケジュール

受託事業者は平成 30 年 2 月 28 日（水）までに業務を実施し、平成 30 年 3 月 5 日(月)までに成果物及び業務完了報告書を提出すること。

## 8 瑕疵担保責任

OCVB への引き渡し日から起算して 1 年の間、成果物に瑕疵があるときは、受託事業者は無償で当該成果物の修補を行うこと。

## 9 著作権・特許等

- (1)受託事業者は、本業務で作成された成果物に関し、すべての著作権（著作権法第 27 条及び 28 条に定める権利を含む財産権）を、OCVB に無償で譲渡するものとする。ただし、委託前から受託事業者の構成員が権利を有する著作物及び第三者が権利を有する著作物を利用する場合は事前 OCVB の承諾を得るものとする。
- (2)受託事業者は、OCVB の同意を得なければ、著作権法第 18 条から第 20 条までに規定されている権利を行使することができない。
- (3)成果物で使用する文章、写真、図版などは全て沖縄県及び OCVB 内での利用若しくは沖縄県又は OCVB が観光振興に資すると判断した上で第三者への提供が可能なもののみを使用するものとする。
- (4)成果物の使用期限は設けないものとする。
- (5)成果物に係る著作権、特許権その他の知的財産権に関する一切の紛争については、訴訟費用を含めすべて受託事業者において責任を負うものとする。
- (6)著作権法上、上記条件を満たさないデータの使用は禁ずる。
- (7)上記条件を満たすのに費用が過大となり、十分な広報展開が出来ないことが見込まれる場合においては、協議するものとする。

## 10 注意事項

- (1)契約候補者として選定された場合においても、提案のあった企画の内容をすべて実施することを保証するものではない。
- (2)Web サイトにおいて、本業務にて使用する図版及び写真は、原則として受託事業者が用意すること。
- (3)掲載内容の情報については、受託事業者が責任を持って文字校正（情報内容の確認）を行い、必要に応じて OCVB も校正を行う。
- (4)本仕様書に記載の業務内容は、企画提案のために設定したものであり、実際の契約の仕様書とは異なる場合がある。

(5) 本仕様書記載の業務内容については、実施段階において、予算や諸事情によって変更することがある。

以上